

## 令和6年度 在宅医療と介護の市民講演会を開催しました

テーマ：『在宅医療ってなあに？～あなたを支える医療と介護～』

開催日：令和7年2月15日（土） 会場：小栗ふれあい会館 参加者：48名

### 【講師】

よしかわ訪問クリニック 吉川 大介 様

デンタルクリニック オーボートエムズ 三牧 尚史 様

こはく堂薬局 池田 理恵 様

諫早市南部地域包括支援センター  
久保 博子 様

### 【講演テーマ】

「こんなら来るばい！！訪問診療」

「在宅での口腔ケアのポイント」

「薬でつなく、あなたと家族の笑顔」

「介護サービスの利用の仕方」



小栗ふれあい会館にて、市民講演会を開催しました。

吉川先生の講演では、訪問診療と往診の違いや、多職種で支えながら、在宅療養されている症例もご紹介いただきました。在宅医療のイメージがしやすく、会場からの質問もたくさんいただきました。

三牧先生からは、口腔ケアのポイントや嚙むことの大切さについてお話されましたが、非常にインパクトのある内容で、会場の皆さんの聞き入っている様子が印象的でした。講演時間が足りないくらいのお時間でした。

池田先生は薬剤師が訪問して、どのような支援ができるのか、お話しいただきました。“飲みにくい”“飲み忘れた”などよくある困りごとへの対応や、会場からの質問では残ったお薬の処分方法についてもお答えいただきました。

南部地域包括支援センターの久保さんからは、介護サービスを利用するための手順や、困ったときの相談先について、お話しいただきました。最後に、一人で抱え込まず早めに相談してほしいという内容でしたが、どなたもその言葉に安心されたと思います。

参加者からは「医療と介護のグループの支援を受けながら最後まで元気に過ごせる、そんな希望が持てました」「今日は母の事も重なり、また私達夫婦の将来のことも考えると、大変参考になり、ちょっとしたギモンがとれました」など、ご意見をいただきました。

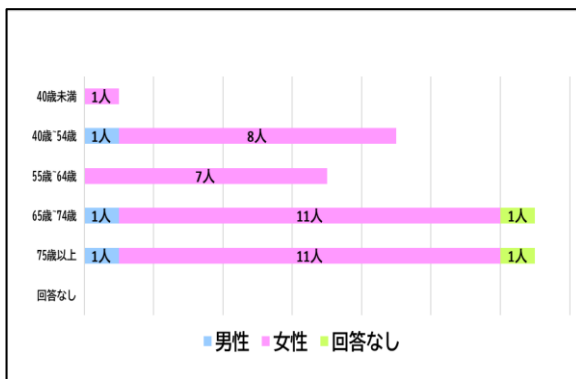


# 令和6年度「在宅医療と介護の市民講演会」アンケート集計

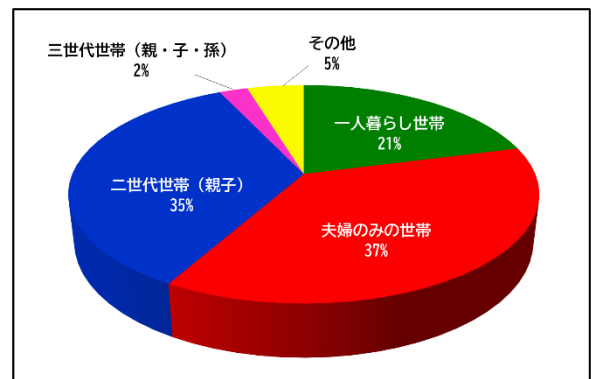


参加者数	48人
アンケート回答者数	43人
回収率	90%

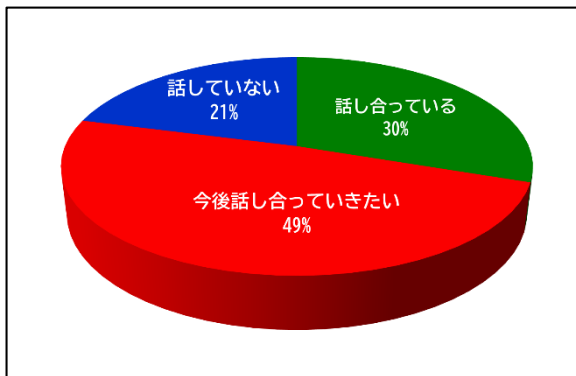
## (1)性別・年齢



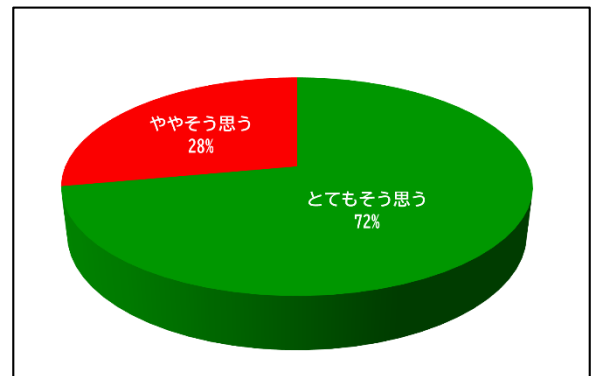
## (2)現在、誰と住んでいますか



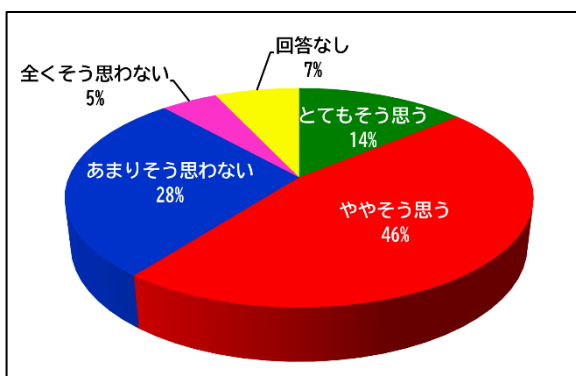
## (3)介護が必要になった場合について、 家族と話し合ったことがありますか



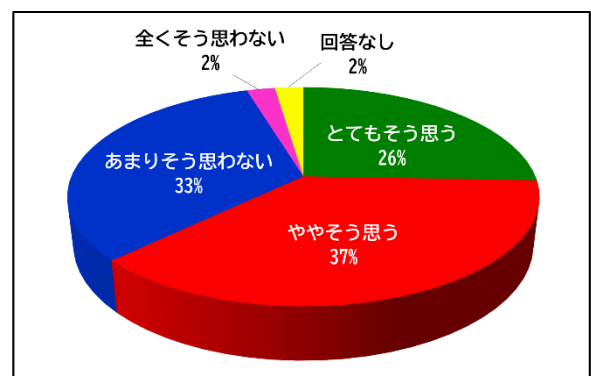
## (4)自分や家族の望む医療や介護について、 家族と話しあった方がよいと思いますか



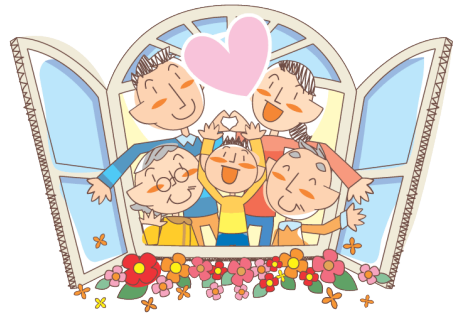
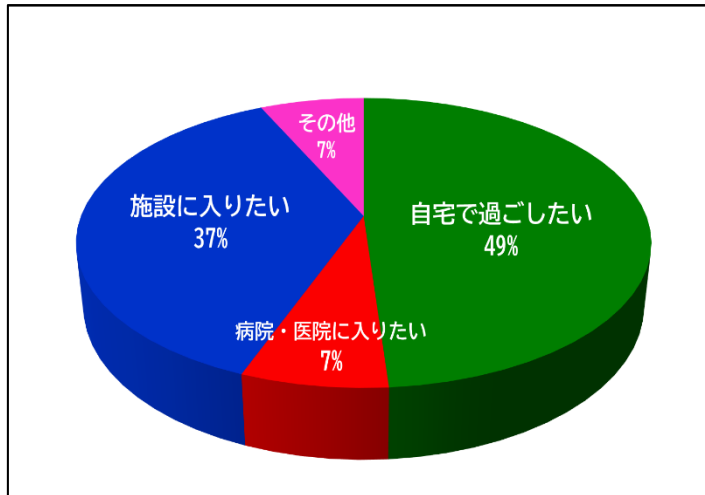
## (5)出来れば介護は家族でする方が 望ましいと思いますか



## (6)介護が必要になったとき、 家族の世話になりたくないと思いますか



## (7)介護が必要になったとき、どこで過ごしたいですか



### ■ 自宅で過ごしたい

- ・ 気ままに過ごしたい。
- ・ 家族と共に同じご飯を食べ、会話をしたい。
- ・ 大好きな息子達、主人と過ごしたい。うちの猫が心配なので。
- ・ 長く生活してきた場所なので、社会の力をかりて自宅で過ごしたい。
- ・ 残り少ない時間、家族の顔を見ながら旅立ちたい。
- ・ 自宅でできる事は自分でする努力をする。
- ・ ゆったり過ごせたらと思いますが…。
- ・ 母が今、訪問診療を受け、デイケア・ショートステイを利用しながら兄弟で交代で見ている。  
沢山の方にお世話にならなければいけないが、母にとっては一番幸せと思っている。自分もそれが望みですが、厳しいかもしれません。
- ・ 住み慣れた自分の家が一番であるので、自分の家で自分なりの生活をとっています。
- ・ 安心して日々を過ごしたいから。
- ・ 共に時間を過ごしたい。（今までの暮らしの中で）テレビ等で事故・事件のニュースを観ると怖い。
- ・ 施設に入りたくない。
- ・ 動ける間はできるだけ自分で動きたいので、自分でなるべく過ごしたい。
- ・ 人に気をつかう性格なので、自宅がいいです。
- ・ 住み慣れた所がいい。

- ・子供や孫にはあまり世話をかけたたくないが、住み慣れた自宅で過ごしたいと思う。

## ■ 病院・医院に入りたい

- ・治療を受けながら生活したい。元気なうちは（動けるうちは）自分で過ごしたい。
- ・家族にあまり迷惑をかけたくない。
- ・老々介護になり、任せられない。住宅（お風呂、トイレ）もすべてバリアフリーにしないなので、困難だと思う。

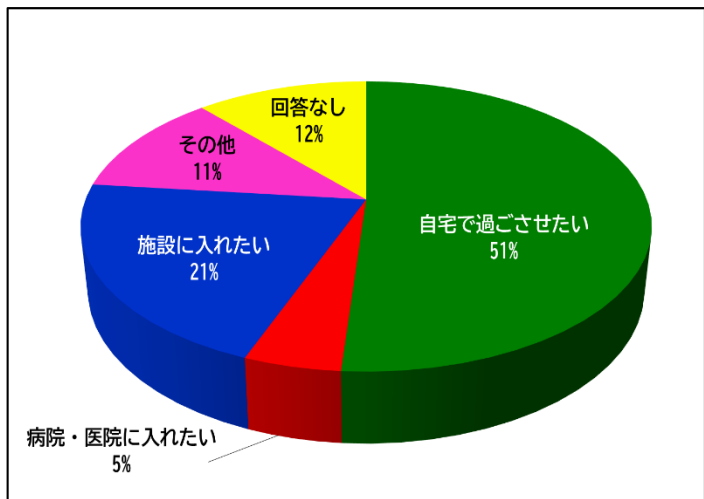
## ■ 施設に入りたい

- ・家では介護の知識がないと思う。
- ・家族の中に介護出来る人がいない。
- ・子供達には、自分のことだけ考えて生活してほしい。
- ・子供に負担をかけたくない。
- ・家族は仕事もあるので、負担をかけたくない。
- ・子供が遠方に住んでいるので、迷惑はかけたくない。
- ・家族に迷惑をかけたくない為。
- ・子供に余り負担をかけたくない。
- ・自分のことがある程度できる状態であれば自宅が。誰かの支援が常時必要であれば施設がいいと思う。
- ・家族に手を取らせるよりプロにお願いしたい。
- ・一人暮らしのため。

## ■ その他

- ・今は元気で夫婦で過ごしておりますので、必要性を感じたらその時に応じて話し合いたい。
- ・まだわからない。
- ・もちろん家で過ごしたいと思っておりますが、その時の自分の状態によってはそれが不可能な場合があり…  
思うようにはいかないのかな。と、思います。今回のような機会をもち、情報は知っておくことが大事だと思います。

## (8) 家族が介護が必要になったとき、どのようにしたいですか



### ■ 自宅で過ごさせたい

- ・自分が元気なら自宅で過ごさせたい。お金がたくさんあれば、ケアできる施設に入りたいが…
- ・自分のことをできる間は家で過ごさせたい。介護の手間次第で施設も考える。
- ・自宅で過ごさせたいが、自分の負担・家庭状況に合わせ利用しながら、また限界までは見たいと思うが、自分が壊れそうなら、施設に入れたい。
- ・住み慣れた場所で過ごさせたいから。(ずっと独居だったこともあり) インフォーマルな関わりは地域的に難しいので、フォーマルサービスも利用させて頂きながら、落ち着いた環境で過ごしてもらいたい。
- ・できるだけ一緒にいたい。
- ・本人が自宅を希望したら、できるだけ願いに応えたい。
- ・主人を短時間だったが、看護師さんにお世話いただきながら、世話をすることが出来た。コロナ禍で病院だと見舞うことも難しかった。寂しい思いはしなくて良かった。
- ・本人希望。
- ・出来る限り、訪問介護等を利用しながら、なるべく自宅で過ごさせたい。(主人の父を自宅で看取りましたので)
- ・今日の講演を聞いて、社会的な体制が整っていると思いました。そうした社会にお世話になりながら、できれば家族と自宅でできるだけ過ごしたいし、それが一番幸せかなと思いました。
- ・本人の希望を尊重したいから。
- ・できるだけ自分でお世話をしたい。



- ・介護が出来るまでは見てやりたい。

- ・私が7歳若いので、できる限り主人を家で見たいです。それには私が元気で健康でいたいです。

## ■ 病院・医院に入れたい

- ・介護をする自身がない。

## ■ 施設に入れたい

- ・家でできるものはやる。

- ・高齢のため介護が出来ない為。

- ・できる時迄自宅で暮らし、最終的には専門の施設にお世話になりたいと希望しています。

- ・施設の方が専門分野では。

## ■ その他

- ・介護の程度によって決めたい。

- ・その時に応じて、まわりにまかせたい。

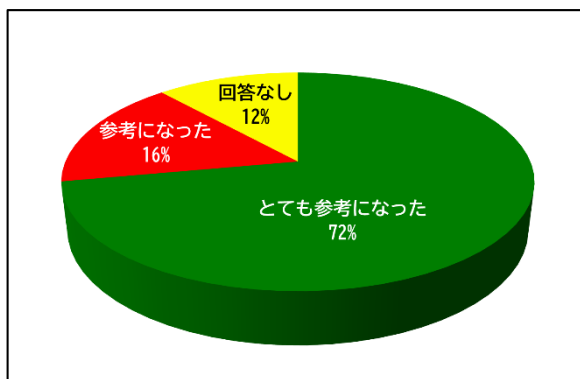
- ・まだわからない。

- ・本人の意思に合わせる。

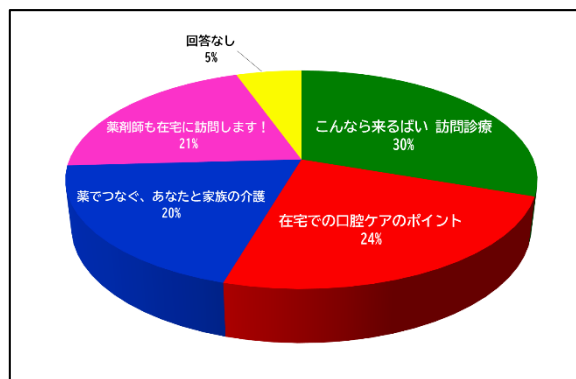
- ・本人が望む生活が送れる場所がよいと思うので、家族の希望だけで決めたいとは思わない。



### (9)本日の講演は参考になりましたか



### (10)特に参考になった講演はどれですか (複数回答可)



### (11)本日の講演会についてご意見をお聞かせください

- ・在宅医療の話が伺えて良かったです。寝たきりの方が介護タクシーを使って通院、介護の方も大変な時、神様のような存在だなあとと思います。  
訪問医療を受け、薬が処方された時、介護されている方が処方箋を持参する必要がありますか？  
かかった費用を支払う時など、どうするのかなあ？と、疑問点ができました。今日はありがとうございました。
- ・色々な話が聞けて良かったです。さっそく歯の健診にいきます。
- ・とても参考になりました。
- ・在宅介護、介護職の為参加させていただきました。  
色んな意味で介護する側、介護受ける側、介護職としてサービスする側、介護を家族としてサービスされる側、介護に自分がある為、自分の立場に合わせ、色々な状況を考え、想定・想像できたり出来、とても良い時間でした。  
今日のセミナーを通じ生活又、職に活かしたいと思います。有り難うございました。
- ・同じ内容で良いので各地域で細くやってくると多くの方が聞く事が出来て、必要になった時に慌てず対応できる。また、抱え込まずに考える事が出来る。
- ・各講師の先生方の話し方がとても優しく、お人柄も伝わる内容でした。ありがとうございました。
- ・各々の分野で大変参考になりました。医療と介護のグループの支援を受けながら、最後まで元気に過ごせるそんな希望が持てました。ありがとうございました。
- ・もう少し長時間してほしい。テーブルがあったら、良かった。用意がちょっと大変でしょうか？  
ありがとうございました。
- ・訪問診療と往診の違い、分からないことは尋ねる所がわかった。考え込まずまず相談。
- ・ありがとうございました。詳しく知らなかったことなどを知れて良かったです。
- ・素晴らしい講演会でした。もっともっと諫早市の多くの方に参加して頂いたら、多くの方が喜んで下さると思います。もったいないな。と、思いました。
- ・困った時は相談することを思いました。自己判断をしないことを思いました。
- ・初めて介護サービスを受けたいと思った時、何も知識がなく大変でした。いつかは誰でも年を取り、一人ではまた家族だけでは十分な介護はできない時代です。私達家族も母の介護をするために、あらゆる訪問の方々にお世話になっていて感謝してもしきれません。今日は母の事も重なり、また私達夫婦の将来の事も考えると大変参考になり、ちょっとした疑問がとけました。ありがとうございました。
- ・すばらしかった。今後も続けて聞きたい。
- ・在宅医療ができることを知ることができ、良かったです。歯の大切さを痛感しました。薬に日付けをつけておくことをしようと思いました。介護のしくみがわかって良かったです。ありがとうございました。
- ・とてもいい勉強になりました。ありがとうございました。
- ・今からこういう会があれば、どんどん参加したいです。資料の字が小さく見にくかった。  
マイクの状態も良くなく聞き取れない所もあった。それぞれの方の説明はわかりやすかったです。

- ・とても参考になるお話ばかりでした。でも、思ったより出席者が少なかったように思います。せっかくの制度があり、より多くの人とその意志を受け、選択できるようになり、普段のおしゃべりの中で話題になり、情報を交換しあうことが今後の生活に高齢化社会を少しでも安心感を持って過ごせるようにしたいものです。
- ・近い将来、お世話になる事と思います。とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・いろんなサービスを家族、本人に提案する際に中身をよく知っていないと適切にできないので、役に立てたいと思います。